

BACKNUMBER

https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anzen_report/

釣り中に大波にのまれ溺死！



岩場で救命胴衣を着用せずに釣り中の男性が海から目を離し、釣れた魚の針を外そうとしていたところ、大きな波にのまれてしまいました。

これを目撃していた人が118番通報し、かけつけた巡視艇等により発見されるも残念ながら死亡が確認されました。

釣りに行く時は…

◆救命胴衣を着用する

過去の釣り中の事故（海中転落）の発生状況から救命胴衣着用者の方が生存割合が高いという結果がでています。自らの命を守るためにも救命胴衣は必ず着用するようにしましょう。

◆釣り中の海象状況の変化に注意

海が比較的穏やかに見えても時折、大きな波が来ることがあります。釣りをする際は大きな波が来ること想定し、危険な場所を避け、海上模様の変化に十分に注意しましょう。

◆単独行動は避ける

過去の釣り中の事故（海中転落）の発生状況から複数行動中の事故者は、単独行動中の事故者に比べて生存割合が2倍以上高いという結果がでています。海中転落した際にすぐに救助要請ができるよう単独での行動は避け複数で行動しましょう。

また、万一来るに備え、携帯電話は防水パックに入れ連絡体制を保持しましょう。

緊急情報配信サービス（電子メール配信サービス）



<https://www7.kaiho.milt.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

新規登録・登録変更・登録解除は、上記のURL、二次元コードの案内から、指定のメールアドレスへ空メールを送信し、返信される案内メールに沿って行ってください。

灯台などで観測した気象・海象の現況、海上工事の状況などの「海の安全情報」をインターネットから提供しています。

HPへは海の安全情報で検索！

海の安全情報

検索

※海の安全情報の緊急情報配信サービスに登録すると「灯台で観測したリアルタイムな気象情報」「竜巻目撃情報・突風に関する緊急情報」「航行に支障をきたす流木などの漂流物情報」などの情報を入手することが出来ます。（登録は無料ですが、データ通信料は発生します。）